

そよかぜ通信

2024 年 1 月 発行
相談・療育支援課
療育・医療的ケア児相談担当
住所 上山市河崎 3-7-1
電話 023-673-3366(代)

今回のそよかぜ通信は、下記の内容をご紹介します。

- ◆ 令和 5 年度障がい児地域療育担当者研修会 開催報告
- ◆ 児童発達支援センターの紹介
- ◆ 児童入所部門の紹介



令和 5 年度障がい児地域療育担当者研修会 発達障がい者支援センター研修会 開催報告

令和 5 年 11 月 29 日(水)、当センターにて、「障がい児地域療育担当者研修会・発達障がい者支援センター研修会」を開催しました。

この研修会は、障がいのあるお子さんやご家族の方が安心して生活できるよう、障がい児の療育に携わる方々の資質向上及び療育技術の向上を図り、障がい福祉向上に資することを目的として行っているものです。今回は、新型コロナウイルス感染対策のためオンラインにて開催しましたが、県内各地から多くの関係機関や事業所の方々からご参加いただきました。当日の講演内容は以下の通りです。奥山先生からは発達障がいを持つ子供の特性と関わり方について、池田先生からは子どもにとっての遊びの大切さ、動画サイトを活用した感覚統合等についてお話しいただきました。今後のお子さんやご家族への支援等に役立てていただければ幸いです。

《研修会の内容》

1. 「発達障がいのある子ども～行動の理解と親への支援について」

県立こども医療療育センター 奥山 志野 診療科医長

2. 「家庭でも楽しめる遊びについて」

県立こども医療療育センター 池田 龍一 主任作業療法士





児童発達支援センターを紹介します



「児童発達支援センター」は、就学前のお子さんがおうちの方と一緒に通園してみんなで楽しく遊んだり、リハビリを受けたりしています。こども達は心と身体が成長し、おうちの方は子育ての大変さや楽しさをスタッフと分かち合いながら、関わりのヒントを見つけていただくところです。お子さん一人ひとりがいきいきと生活できる手立てをご家族と一緒に考えていきます。

ご興味のある方は、是非見学にいらしてくださいね！



Q 医療型と福祉型って？

A 児童発達支援センターは、2つの部門があります。おうちの方と一緒に、お子さんの個別支援計画を作成し計画に基づいた支援を行っています。

医療型児童発達支援センター

☆ひよこグループ☆

運動の発達に遅れや障がいのあるお子さんが対象です。

福祉型児童発達支援センター

☆うさぎグループ☆

ことばや発達に遅れや偏りのあるお子さんが対象です。

※リハビリは、医療棟1階や管理棟1階の訓練室で個別に受けていただいています。

Q どんなことをするの？

A お家の方と一緒にいろいろな遊びを体験します。親子のふれあい遊び、身体を使った運動遊び、べたべた・サラサラの感覚遊び、簡単なルールのあるゲームなどを行っています。お子さんの興味関心があるもの、成長発達の刺激となるもので楽しく遊べるよう工夫しています。季節の製作や行事も体験できるよう活動内容に取り入れています。また、お片付け・食事・トイレなど身の回りのことにチャレンジできるよう支援しています。

Q 通園の付き添いは、誰でもいいの？

A お父さん、お母さんはもちろん、おじいちゃん、おばあちゃん、どなたでも結構です。お子さんと一緒にいろいろな体験を重ねていただく中で、お子さんの特性についてより一層理解が深まったり、お子さんにあったアプローチが見つかったりする機会になればと考えています。就学前に、お子さんとじっくり関わる貴重な時間ですので、ご兄弟の同伴はご遠慮いただいています。

Q 子どもだけ通うことはできるの？

A 児童発達支援センターは親子通園が基本ですが、お子さんの発達段階に合わせて、また就園・就学に向けて、少人数での「親子分離保育グループ」を行っています。

医療型児童発達支援センター

☆こあらグループ☆

火曜日 9:30~15:30

水曜日 9:30~12:45

木曜日 9:30~12:45

福祉型児童発達支援センター

☆ぱんだグループ☆

金曜日 9:30~12:45

Q 給食はあるの？

A お子さんの発達に適した食事形態の給食を提供しています。
(離乳食、えんげ食、押し潰し食、そしゃく食、幼児食、アレルギー除去食など) お子さんに合わせて、取り分けたり、スプーンやコップの素材や形を変えたりと、おうちの方と相談しながらすすめていきます。



こんなことをしているよ



ボールプールの上でバランスを取ったり両手を使ったり、スピードを感じたりと全身を使って遊びます。



べたべた・ひんやりのスライム。指先に集中しながら、伸びる様子をじっと見る力や想像力が育ちます。



しっかり握り姿勢を保つこと、合図をよく聞く力、はじまりと終わり、数の勉強など、楽しく学んでいきます。



大型バスで「みはらしの丘」までお出かけ。信号や横断歩道、公共ルールの勉強をしながら遊びます。



社会見学！今年は消防署まで歩いて行ったよ。初めてのことにチャレンジして自信もついていきます。



誕生会。産まれる前や産まれてからのことなど、おうちの方の想いをうかがいながら、お子さんの成長をみんなでお祝いします。



夏祭り・ハロウィン・クリスマス・だんごさし・豆まき・遠足など、季節の行事を通してさまざまな体験をします。



温泉を利用したプールでは、リラックスして身体をほぐしたり気持ちを発散したりするだけでなく、一人ひとりに合った方法や道具を用いて、歩いたり泳いだりしながら身体機能の向上を目指しています。

笑顔あふれる☆ **児童入所部門の紹介**



みなさん、こんにちは！こちらでは、児童入所部門の日々の活動や行事の様子をご紹介したいと思います。夏まつりやクリスマス会などの季節を感じるイベントのほかハッピーアートプロジェクトやミニコンサートなどの情操活動も行っています。子どもたちの楽しそうな笑顔をぜひご覧ください。

今年の夏まつりのテーマは… **SUPER MARIO** ☆☆☆ **スポーツ大会** ☆☆☆

みんなでスイカとメロンを育てました☆



みんなに
お楽しみました☆



ハッピーアートプロジェクト



ミニコンサート



ハロウィン



Trick or Treat!
お菓子くれなきゃ
いたづらしちゃうぞ!



所外活動



クリスマス会



バスでお出かけ♪
楽しいなあ♡



【編集担当】 山形県立こども医療療育センター 相談・療育支援課 (担当: 太田・小林)
〒999-3145 山形県上山市河崎三丁目7番1号
TEL (023) 673-3366 (代表) FAX (023) 673-3757